



# 宮崎日日新聞(2018年7月6日付)に掲載されました!

いよいよ開幕しました 第100回全国高校野球選手権宮崎県大会。  
本校のエース 源 隆馬投手の記事が宮崎日日新聞に掲載されました。

## 100回目の夏輝

夏の甲子園宮崎県大会

<下>

宮崎学園を初の甲子園へ。前回大会で優勝候補を破る原動力となった源隆馬。県内トップクラスと評される右腕は「最後の夏。一球一球に気持ちを込める」と気合をみなぎらせる。

中学まで無名だった選手が脚光を浴びたのは昨夏の延岡学園戦。2年生エースだった源は、強力打線を誇る第1シードを相手に真っ向勝負。最速143km/hの直球とスライダーを織り交ぜ、7安打完封を果たした。しかし、続く準々決勝は連投の疲れから変化球の制球が定まらず、力尽きた。この敗戦がピッチングを変える契機になった。以前は三振にこだ

### 宮崎学園 源 隆馬投手



## 投球術磨き雪辱期す

「自信があるけど、頭を使い打たせて取ること必要」と変化球に磨きかけることに。イトレや走り込みで下半

「ボールが重くなつた。体重移動もスムーズで球も走っている」

田忠寛監督の細やかな指導の下、悲願の甲子園初出場に向け準備を積み重ねてきた。

「先輩たちの思いを背負い、来年は必ずリベンジする」と、涙ながらに誓ってから1年。打者に向かう攻めの投球に、新たな武器を身に付けたエースが、県ナンバーワンの座に挑む。(山下仁志)

フルベンで投球練習に励む宮崎学園の源。同校初の甲子園出場を目標に掲げる